

節婦自治会老人クラブ花壇整備



6月9日、節婦自治会老人クラブの会員10名が、節婦生活館前と節婦駅前のロータリーの花壇整備を行いました。

毎年、春に実施している事業で、色とりどりの花の苗を一つずつ植えていきました。

花壇整備の後、参加者は全員で昼食をとりながら、交流を図りました。

特定健診・がん検診199名受診



6月14・15日の2日間、保健センターで今年度1回目となる特定健診・がん検診が行われ、199名が受診しました。

町では、疾病予防対策として検診事業を実施しておりますが、昨年度の受診率は、全国平均以下となっており、今後実施する各種検診への参加を呼びかけています。

北海道犬展覧会獣猟・競技会開催



6月16日、大狩部の新冠町家畜共進会場で、北海道犬の第43回展覧会と第44回獣猟競技会（天然記念物北海道犬保存会日高支部主催）が開催されました。

会場には道内外から北海道犬108頭が集まり、体格や毛並み、おりに入った熊に立ち向かう勇敢さや吠え方などを競っていました。

新冠町農協選果場オープン



6月17日、例年より10日ほど遅れて、新冠町農業協同組合のピーマン選果場が稼働し、道内一の出荷量を誇る、町の特産品の出荷が始まりました。

今年はピーマン栽培農家が39戸で、作付面積は15・2畝。出荷最低目標として数量1300トン、販売額を3億5000万円としているとのこと。

16レ・コード館 16回目の誕生日

6月8日、レ・コード館で開館16年目を祝う、誕生日記念事業が開催されました。

ミュージアムとレ・コードホルルの無料開放のほか、町民ホールの照明などを見学するバックヤードツアー、バイオリン奏者、サクソ奏者によるロビーコンサートがそれぞれ実施され、会場には昨年を上回る585名の来場者がありました。

ロビーコンサート

サートの最後の登場したレ・コード館ジュニアジャズバンドは、息のあった演奏を披露し、会場を盛り上げていました。



ダイヤモンド美術館 リニューアルオープン

6月30日、3年前にオープンした「太陽の森ダイヤモンド美術館」は、体育館に設置している世界最大の油絵の外周に鏡を取り囲む工事を行い、リニューアルオープンしました。

鏡で絵を取り囲む構想は、製作当時からダイヤモンドさんが意図していたもので、今回始めて実現しました。

同美術館では、7月27日午後2時より作者のダイヤモンドさんによるトークイベントを開催し、製作時のエピソードやデモンスターのデモンストレーションなどを行う予定です。



比宇川でヤマメの稚魚放流



6月22日、比宇川流域環境保全会（鎌田一博会長）主催による、ヤマメの稚魚の放流が行われ、地域の親子約40名が参加しました。

参加した子どもたちは、バケツに入った小さな稚魚をやさしく川に放し、懸命に泳ぐ稚魚の様子を観察していました。その後、グループに分かれ、周辺のゴミ拾いをしました。

静内ロータリークラブより寄附



6月24日、静内ロータリークラブ（山口俊秀会長）から認定子ども園に対し、新世代を担う子どもたちへの支援にと10万円の寄附がありました。

子ども園の全園児が参加した贈呈式では、園児を代表してめるん2組の坂井花梨ちゃん（6歳）が、山口会長より目録を受け取りました。

ツリークライミング体験会開催



6月30日、新冠町勤労青少年育成会（鎌田一博会長）主催のツリークライミング体験会が判官館森林公園で開催されました。

参加した8名の子どもたちは、昇り方の指導を受けたあと、安全ベルトを付け、少しずつロープを使って昇り、日常では見ることができない、木の上の世界を楽しんでいました。

お喜楽☆おたつしや塾始まる



7月3日、保健福祉課主催の介護予防教室「お喜楽☆おたつしや塾」が開催され、30名が参加した教室では、一人ひとりの体力や筋力の測定などが行われました。

この教室は9月まで続き、10月には第2期が開催されます。第2期参加希望者は保健福祉課にお問い合わせください。